



みんなで家読(うちどく)しませんか!!

「家読(うちどく)」は、家族で読書の習慣を共有することです。家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが「家読」の基本です。

神崎市立図書館には、家読オススメの本がたくさんありますよ。借りて、家読始めましょう。



岩政倉今地区でおはなし会!

1月18日、家読モデル地区の岩政倉今でおはなし会がありました。大型紙芝居や大型絵本などをまじえた昔話などで大変盛り上がり、本を通して会場がひとつになりました。



☆大好評! 「読み語りレベルアップ講座」☆

1月19日、佐賀女子短期大学教授の白根恵子先生を講師に迎えて「読み語りレベルアップ講座」を開催し、高学年向けの選書や読み方のポイントを教えていただきました。参加者のみなさんも白根先生の読みごりの実演に聞き惚れ、楽しまれた様子です。本を読んでもらうという幼児期の満足した体験が、成長するうえで大事なものであるとお話でした。これからの読みごりの活動に役立てていきたいと、参加者のみなさんも感銘を受けられました。これからも図書館では、みなさまに1冊の本との出会いを届けていきたいと思ひます。



おすすめの本・DVD

「長崎ぶらぶら節」

新着DVDの中からの紹介です。原作は、なかにし礼の直木賞受賞作品です。



「わたしがおとなになったら」

辰巳 渚/著 毎日新聞社

世の中のマナーやルールを学び自立できる大人になるためのメッセージがわかりやすく書かれています。親子でいっしょに読みたい本です。



◆おはなし会◆

- とき
3月23日(土)
午後2時～
- ところ
神崎市中央公民館
2階和室

図書館名	開館時間	休館日	問い合わせ先
神崎市立図書館 (中央公民館2階)	9:00 ～18:00	火曜日、祝日 ※休館日、閉館後の本の返却は、中央公民館事務室へお願いします。	神崎市立図書館 ☎53-2325
神崎市立図書館千代田分館 (千代田支所1階)		土・日曜日、祝日	社会教育課 ☎44-2731
神崎市立図書館脊振分館 (脊振2000年館内)		日曜日、祝日	脊振分館 ☎59-2048

※図書館のホームページ <http://library.kanzaki.ed.jp>

○自主サークルのおはなし会

サークル名	とき	ところ	問い合わせ先
おはなし会ケムケム	3月11日(月) 11:00～11:30	神崎市立図書館千代田分館	佐藤 ☎44-2048
キラ☆キラくらぶ	3月14日(木) 10:30～11:00	神崎市立図書館	開 ☎090-7534-0310

○読書会

とき	グループ名	書名	著者名	ところ	問い合わせ先
3月	5日(火)	人生遍路	吉田絃二郎	城原公民館	手塚 ☎53-0332
	8日(金)			J A西郷支所	境 ☎52-9934
	15日(金)			神崎市中央公民館	杉山 ☎53-4664
	21日(木)			千代田町福祉センター	古賀 ☎44-2849

土曜の夜のミュージックタイム 1年間を振り返って

平成24年度もたくさんの演奏者に出演していただきました。ジャンルも世代も様々です！
 楽しい雰囲気と癒しをあなたも味わってみませんか。
 皆さんボランティアでの出演です。ありがとうございました。《出演者募集中！》
 ◎問い合わせ先 神崎市中央公民館 ☎53-2325

毎月第2土曜日
 19:00~20:00

4月 ピアノとヴォーカルアンサンブル



【演者】 フェリーチェ

女声3重唱の美しいハーモニーにうっとり。

10月 うたごえ喫茶^{模擬}



【演者】 コールポケット

昔のうたごえ喫茶を思い出すような雰囲気。次々に知った歌が飛び出したよ。

5月 吹奏楽



【演者】 さが吹奏楽団

テレビや映画でおなじみの曲を演奏。吹奏楽は迫力満点。

11月 吹奏楽



【演者】 佐賀アルス吹奏楽団

ポップスからアニメまでの幅広い演奏。吹奏楽は楽しく勢いつきますね。

6月 二胡と笛と津軽三味線



【演者】 丁銘、馬場龍男とその仲間

中国からの留学生による二胡と笛、津軽三味線のコラボで国際的な演奏に。

12月 サクソフォン4重奏によるアンサンブル



【演者】 オカルテット

12月にふさわしいクリスマスソング。

7月 箏と尺八



【演者】 琴職人

和楽のみならず洋楽もあり、目からうろこの演奏で楽しめました。

1月 和太鼓



【演者】 西九州大サークル「堂打」

若者の力強く楽しい和太鼓でした。また聞きたいとの声！

8月 バンド演奏



【演者】 古新聞

夏はやっぱり、ベンチャーズバンド、みんなノリノリに。

2月 みんなで歌おう



【演者】 懐かしい歌を歌おう会

会場全員大声で1時間歌いました。お手玉やゴム飛びの遊び歌もとび出して…。

9月 サックス、ホルン、トロンボーン、ピアノのアンサンブル



【演者】 カラーズ

カラーズはいつも楽しい夜のひとときを演出してくれます。

3月 インストゥルメンタルバンド



【演者】 ザ・サウンド・ヴェルテ

2年前に発足した還暦バンドです。寒い中、テケテケでがんばってくださいね。

神崎市中央公民館

土曜の夜のミュージックタイム

土曜の夜は、音楽でくつろぎませんか！

- とき 3月9日(土) 19:00～20:00
- ところ 神崎市中央公民館ロビー
- 内容 インストゥルメンタルバンド
- 演者 ザ・サウンド・ヴェルテ
- 曲目 ダイヤモンド・ヘッド、パイプライン、ベンチャーズメドレー他



▲懐かしい歌を歌おう会

♪ゴム飛びの歌でお手本を示してくれた参加者。みんなで大声で楽しく歌って体もあつたまりました。

親子で、ご家族で、また、お友達とお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください(入場無料)

[出演者から一言]

2年前に結成した還暦バンドです。ベンチャーズバンドは真夏がシーズンですが、寒い中テケテケ・バンドで心身共に若返りお楽しみください。

◎問い合わせ先
神崎市中央公民館
☎53-2325

水車の里遊学館ギャラリー

※2階ギャラリーで作品展を希望される個人、団体を募集しています。希望される方は、使用日の10日前までに申込書を提出してください。

○1階東側ギャラリー

とき	内容	材料費・準備品	主催
3月13日(水) 13:30～15:00	楽しい絵手紙を体験してみませんか？ ほのほのと心あたたまる絵手紙始めてみませんか？ 初めての方お気軽にどうぞ!!	200円 (ハガキ代ほか)	絵手紙サークル 根っこの会 原 寿巳子 山口 政子



☆開館時間 9:30～16:00

☆休館日 毎週火曜日

◎申込・問い合わせ先 水車の里遊学館 ☎53-8884
神崎市役所 建設課 ☎37-0103

千代田文化会館「はんぎーホール」行事予定表

日	曜	催物	開演	入場料	主催
3/2	土	大立寺幼稚園子どもの家保育園生活発表会	9:00	無料	大立寺幼稚園 ☎44-3144
3/3	日	チャリティー歌謡コンサート 小田 純平・加納 歌佳・北 浩二	9:30	1,500円 (全席自由)	チャリティー歌の集い ☎090-2710-4516
3/7	木	いきいき大学	10:00	会員 年会費1,000円	神崎市教育委員会 社会教育課 ☎53-2325
3/9	土	神崎市制7周年記念 第29回音楽の夕べ 東日本大震災チャリティーコンサート	18:30	一般:1,000円 学生:500円	神崎音楽愛好会 木原 ☎52-2423
3/10	日	ららはびねす こんさーと	13:00	無料	安西 ☎29-6732
3/14	木	佐賀県地域婦人連絡協議会 部会発表会 生協まつり	エントランス 10:00～ ステージ 12:50～	無料	神崎市婦人会 廣瀧 ☎59-2128
3/16	土	第37回 すぷりんぐこんさーと	13:30	無料	(社)全日本ピアノ指導者協会 佐賀支部 アート・ミュージック ☎31-2273
3/17	日	〃	9:30		
3/24	日	貝野安高歌謡教室 歌の集い	9:30	無料	貝野安高 ☎090-7295-7906
3/31	日	第4回 日舞の会	11:30	1,000円	日舞の会代表 藤間静浄 ☎52-1463

※催物の内容については、主催者へお問い合わせください。

◎問い合わせ先 千代田文化会館「はんぎーホール」 ☎44-2051 (休館日:月曜日)



こんにちは！年度末の3月ですよ！「3月なのにまだまだ寒いね～」って言っているそこのあなた！3月は寒いですから!! 何なら5月ぐらいまで寒いですから!!

さて、今回が僕の最後のレビューとなりました。エフエム佐賀、毎週水曜日、お昼12時から放送の「MY DEAR 神埼」、もう聴いてくれていますよね!? 「イケメン☆パラダイス」コーナー担当の内田侑貴です。

番組内で月1回放送している企画、「内田侑貴のイケメン探しの旅」についてと、この番組の今期の総括を勝手にさせていただきます。

今回は神崎市神埼町平ヶ里（ひらがり）に旅してきました！いやー、ここに住まわれている方は楽しいばかりでした！

まず、最初にお会いしたのは玄関まわりを掃除されているおじいちゃん。生まれてからずっと平ヶ里に住まわれているとのことですよ！まさに平ヶ里の達人ですね！庭には大きな機械があったので、「ここに飾ってある大きな機械は何ですか？」と質問したのですが、僕が勉強不足でした。「飾つるとやなかよー！農作業で使う機械たい！」と忠告されてしまいました。現役ばりばりの機械のことを、「庭に飾っている」と言っしまい、大変失礼しました…。

次に出会ったのは畑仕事をされているおじいちゃん。この方からは、強烈なお言葉を頂きました。「僕のような、今時の若者に最も足りないものは何だと思われませんか!？」と聞いたところ、かなり食い気味に「常識!」と答えられました。これって、完全に僕のことですよ、はい…。どうすれば常識力が身に付くか聞くと、「本を読まん奴は常識がなか!」とのことでした。強烈う～！でもやっぱり語彙力は大事ですよ!!

そんな身に染みる出来事がたくさんあった平ヶ里に向けて、最後の一句を詠みます!! 1年詠み続けましたが、僕は松尾芭蕉になれるのでしょうか！

「愛しさと 切なさと心強さと 平ヶ里と」

最後の一句はどこかで聞いたことがあるフレーズです！松尾芭蕉にはなれないようです…。「君、ホントに成長してないな…」というツッコミは無しでお願いします！このコーナーを担当して1年。とても早かったです！何人の神崎市民の方々と出会ったのでしょうか…。当たり前ですが、そこにはその人の人生があって、その人

生のほんの数分でも僕の為に時間を割いてくれて、温かい言葉をたくさん頂いて、本当に感謝の気持ちでいっぱいです！とは言え、まだまだ神埼について分からないこともあります。これだけは自信を持って言えます。神崎市民の方々と直に触れ合ってみて、そこでお話したことは僕の人生の宝物です!! 神埼へ取材に行く度に「地元へ帰ってきたー!」という気持ちにさえなります。全く僕の地元でも何でもないのですよ!? それって、神埼の最大の魅力だと思います。

いつ来ても、その瞬間瞬間で違った情緒を見せてくれる神埼。その神埼の良さを伝える番組に携われたことが光栄です。毎月、市役所の方の手を煩わせながら、この市報のレビューを書いたことが光栄です。この番組のメンバー4人と神埼の良さを共有できたことが光栄です。番組は完璧なのに私生活はいつもなぜかおっちょこちょいのおのさん。いつもなぜか冷たい和久井さん。空回り度120%だけどいつもなぜか真面目すぎる伊東さん。このメンバーとの1年間は僕の財産になりました。

僕は今後も神埼には立ち寄りまくりますからね!? 神崎市的にNGでも絶対来ますので覚悟して下さい。というかNGって言わないで下さい(泣) 僕が今まで出会ったすべての皆さんに感謝の気持ちを込めて…。締めめの挨拶をさせていただきます。

3! 2! 1! さようならー!!!! (?)

追伸：1年やっても、文章の締め方は分からぬままでした。ありがとうございました！



FM 佐賀 MY DEAR 神埼

【放送時間】 毎週水曜 12:00 ~ 12:55

【FM 佐賀のホームページ】

<http://www.fmsaga.co.jp>

【USTREAM】 <http://bit.ly/mqExTc>

いきいき大学 60歳からの学びの舎

とき	ところ	テーマ	講師
3月7日(木) 〈受付〉9:30 ~ 〈講義〉10:00 ~ 11:30	はんぎーホール	歌は心のサプリメント 閉校式	九州龍谷短期大学教授 水頭 順子

※マイクロバスは脊振支所前、神崎市中央公民館前をいずれも午前9時に出発します。ご利用の方は遅れないようにご集合ください。



◎問い合わせ先 神崎市中央公民館 ☎53-2325

神埼 おもしろ地名 ⑪

岩屋 (いわや・脊振町)

城原川の北岸沿いにあり、県道三瀬神埼線が走っています。南には土器山がそびえています。その山名は古代、同山で土器が焼かれたことに由来するもので、早くから開けた地域であったようです。

鎌倉期の正応5年(1292)の「河上宮造管用途支配惣田数注文」に荘園分として「岩屋七反」とあります。また、戦国期には山内(さんない)の入り口という地理的条件から城塞が築かれました。近くには神石、猿飛石などの巨岩があり、定かではありませんが、これらが地名の由来と関わりがあるのではないのでしょうか。

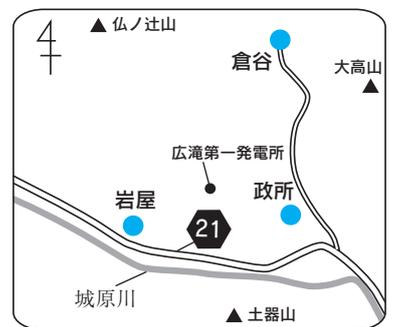
江戸期は佐賀本藩領で口山内に属し、岩谷村とも呼ばれています。川沿いには当時、岩屋の滝という大滝があり、藩公が夏の暑さを避けてよく遊びに来たという話もあります。

地区内には明治41年(1908)に完成した九州で初めての広滝第一発電所があります。建設資材や鉄管の輸送、水路建設など難工事を乗り越えての大事業でした。これにより、下流神埼町の特産品である製麺業の機械化、大量生産に大きく貢献しました。現在でも地元のほか佐賀方面にも送電されるなど現役として活躍しています。

政所 (まんどころ・脊振町)

土器山の北、大高山の南西に位置し、城原川の支流倉谷川沿いにあります。地名の由来は9世紀半ばに開発された神埼荘を管理する執事を置いた政庁の所在地と推定されることから付いたものと

いわれています。貞享4年(1687)の郷村帳には神埼郡の「口山内」の部に「政所村」と記されています。



倉谷 (くらたに・脊振町)

北西を仏ノ辻山、東を大高山に囲まれた谷間で階段状に開かれた集落です。地名は景行天皇が西国平定の際、この地に倉庫を建てた故事に由来するといわれています。当時、西方に大蛇が出て、往来の人々に危害を加えたため天皇がこれを退治し、八岐(やまた)の大蛇(おろち)の伝説にちなみ素戔鳴尊(すさのおのみこと)を祀り、倉庫跡に倉岡神社を建てたといわれています。建保5年(1217)には神埼の櫛田神社から櫛田稲田姫の分霊を合祀しました。櫛田宮は神埼荘の鎮守であることからこの地も中世には神埼の荘に属していたと考えられます。

江戸期は佐賀本藩領。慶応2年(1866)の水害では死者36人、家屋流失25戸の被害が出ました。また、昭和40年前後から富有柿の栽培が盛んになり、倉谷柿として有名です。

参考文献:『脊振村史・脊振路』、『佐賀県の地名』平凡社、『角川日本地名大辞典』角川書店

文芸コーナー

俳句 〈ひしの実会〉

大根の白さや何に例えんと

牟田口則子

憧れの人の仕草や寒牡丹

香月富士雄

脊振嶺の谷間の紅葉故郷恋し

松本 都子

鯉の門晴れ着姿に化粧雪

畑石蛾蚪子

衿たてて急ぐブーツの音たかく

東島万喜子



冬空を走り抜けたり心満つ

音成 市次

桜咲き満開の笑み我子の顔

井上 豊美

川柳 〈あおば会〉

朗報は無事退院と遠き友

園田 示石

幼な日のいたすら好きが星になる

眞島 壽子

雪の庭一番乗りには踏む匂い

森 ミズエ

少しづつ春の足音散歩道

田中 雅代

後ろからケチつけながら乗っている

佐藤久仁子

ほどほどにうなづき聞いて仲がよい

眞島 永治

行かずともテレビで見てる世界中

吉村 民子

惚れなおす一肌脱いだ彼である

鶴木美代子

ゆつくりと咲いてほしい花吹雪

森崎 寛次

短歌

〈神埼短歌会〉

今日よりはハミングします唄ひます

三百六十五歩のマーチを

大井サカエ

夫の写真バックに秘めて上京す

娘宅にて新春迎へむと

坂井 栄子

一年の袂ぐ思ひに百八の

除夜の鐘鳴るそのひとつづつ

中原 幸

さくさくと落葉の中を走りぬけ

多良岳山麓紅葉に逢ふ

田中 と代

大いなる自然の営み震災の

浜に芽生うる寒青の松

納富 茂子

詮無きか脳細胞が崩れゆく

知りて忘れて歳かさねゆく

城島 孝子

銀色のつやつやとして上を向き

猫柳に似た辛夷の花芽

前山ツタエ

丈低く鉢にわび助あふれ咲く

うすもいろいろの花は小つぶに

高橋 露子

〈千代田短歌会〉

元朝に開き初めたり赤き菊

植ゑたる吾に応うるごとく

石田千津代